原爆被害等を疑似体験できるVRゴーグルの貸出し

よくある質問と回答

Q. 年齢制限や対象年齢はありますか?

A. 広島市では、本コンテンツの対象年齢などは設定していません。 活用される方、又は体験者(の保護者や引率者)の判断でご覧ください。

原爆投下後、辺りが炎の海に包まれ、ひどく負傷した人や遺体が映るシーンへと遷移します。このシーンで、人(負傷者や亡くなった方)だけを映らなくする、「凄惨なし」 モードに設定できますので、選択肢としてご検討ください。

→設定方法は使用方法の説明に記載しています。

Q. バッテリーはどのくらい持ちますか?

A. バッテリーの持続時間は、使用環境(気温等)やバッテリーの劣化具合によって大きく異なるため、一概にお伝えすることができません(メーカーも明示していません)。目安として、最長でも数時間程度とお考えください。

Q. 充電にはどのくらい時間がかかりますか?

A. 充電時間は、使用する充電器およびケーブルの仕様(対応電圧・電流)に大きく依存します。 同梱するものは、急速充電には対応していない、一般的な充電器です。VRゴーグル本体 は急速充電に対応しています。

Q. 長時間連続して使用しても問題ありませんか?

A. 長時間の連続使用は推奨しません。5分間の映像視聴後には少し時間を空けて、次の方が使用されることをおすすめします。本体が熱を持っている場合は、使用を止め、充電を行わず、電源を切って冷却を待ち、再度電源を入れてご使用ください。

Q. 充電しながら使用することは可能ですか?

A. (技術的には可能ですが、)ケーブルを接続した状態での視聴は転倒・破損等の危険を伴うため、推奨しません。

Q. 座って使用するものですか?

立って使用しても問題ありませんか?

A. ご判断にお任せしますが、活用される方の多くは、安全確保の観点から体験者に着席してもらうスタイルを採っているようです。スペースを十分に確保でき、係員の方が、体験者が壁や物、隣の人にぶつからないようケアできる場合を除き、着席スタイルをおすすめします。

- Q. VR空間内を歩き回ることはできますか?
- A. 360度見渡すことは可能ですが、VR空間内を移動(歩行)することはできません。
- Q. ゴーグルの映像を外部モニターに出力することはできますか? (体験者が見ている映像を他者も確認できるようにしたい。)
- A. 外部映像出力には対応していません(Wi-Fi・Bluetooth・USB・HDMI等による出力機能は搭載されていません)。
- Q. 眼鏡をしたままゴーグルを着用できますか?
- A. 眼鏡をしたまま着用可能です。近視調整機能などはありません。眼鏡を着用する際は、眼鏡で光学レンズを傷つけたり、眼鏡を曲げてしまわないよう、ご注意ください。
- Q. <u>音声は入っていますか?</u>

音は本体から流れるのですか?

- A. 本体に内蔵されたスピーカーから音声(各場面を説明するナレーション・音楽・効果音)が 流れます。本体にイヤホンジャック(3.5mステレオミニプラグ)があり、(有線の)イヤホン を接続するとイヤホンからの音声出力に切り替わります。
- Q. イヤホンの貸出しはありますか?
- A. イヤホンの貸出しはありません。必要に応じて、活用される方にて有線イヤホンをご用意ください。
- Q. 活用者側で、何か用意するものはありますか?
- A. 使用後、汗やメイクを拭うウェットティッシュ(可能であればノンアルコールタイプ)をご用意ください。その他、活用される方でご用意いただくものは特段ありません。
- Q. 特定の場面だけ見せることはできますか?

早送りはできますか?

視聴を途中でやめることはできますか?

A. 時系列順に原爆被害に触れられる内容となっており、所要時間は5分間ですので、是非、 最初から最後まで視聴いただきたいところです。

特定の場面からの再生や、早送りはできません。

途中、気分が悪くなってしまったり、お急ぎなどの理由から体験者が視聴を中断された場合は、本体を再起動する(操作に慣れていない場合はこちらをおすすめします)か、視聴途中でも「設定モード受付中」に切り替え、設定をそのままに「決定」ボタンを押すことで、最初のスタンバイ画面に戻れます(→使用方法の説明を参照ください。)。